



2021.7
NO88

●今月号の主な内容

- 梅雨の合間に農業体験 「田植え」 & 「いもづるさし」 …… 1
- 【活動G】 6.15 (火) 伊深食堂「朴葉寿司&朴葉もち」 …… 2
- 【トピックス】 6.1 (火) いぶカフェ前の池ざらえ …… 2
- 【協議会の動き】 6.16 (水) 定例会のあらまし …… 2

伊深まちづくり協議会ホームページ

<http://ibukamachi.com>

または **伊深まち協**



▲代表の村井さんから植え方の説明を受ける児童たち



▲一人で1条分を植えました



▲田植え後の田んぼをバックに



▲ときにはこんなポーズも

5.24 (月) には伊深小の5年生が田植え体験を行い、「下町おやじの会」のメンバーらがサポートしました。児童らは説明のあと一人1条相当を手植えました。ちょうど授業で米のことを勉強しているところで、体験後には「稲刈りのあと、とれた米はどうなるんですか」「ほかにどんな品種を作っているんですか」など、踏み込んだ質問をしていました。



梅雨の合間に農業体験

また、6.7 (月) には伊深小の1・2年生、ほくぶ保育園の年中・年長組がさつまいものいもづるさしを行いました。硬い土ですすのに少し苦労しながらも、子どもたちは小さな手で穴を広げ、「おいもさんの苗のおふとん」 (=土) をかぶせていました。

▶ 苗のさし方の説明を受けて



◀ 児童たちはかわいい軍手持参でした



▲今回、園児はペットボトルで水まで持参してくれました



▲横一列に並んで植えました

▶▶▶ 活動グループの動き ▶▶▶

6.15 (火)、伊深食堂を実施しました

—— 伊深ごはん研究会

6.15 (火)、伊深食堂をテイクアウト方式で実施しました。今回は新交流センターを初めて使い、研究会メンバーのうち5人といぶカフェ店主が参加して「朴葉寿司」「朴葉もち」を提供したもので、事前の予約もあったため、受付開始早々に完売となるほど好評でした。

利用者からは、『朴葉もちが家庭では作る機会が少ないので利用した』という声が聞かれたそうで、会員の皆さんにとってうれしい反応がありました。

また、今回初めて調理場を利用した会員からは「コンパクトで使いやすいので多くの人に使ってほしい」などの感想が聞かれました。

なお、次回の伊深食堂は7.13 (火) に実施の予定です。



▶ 朴葉寿司は3個で
500円、朴葉もち
は3個で300円



●●● トピックス まちの話題から ●●●

6.1 (火)、いぶカフェ前の池ざらえを行いました

いぶカフェ前の池は数年間掃除がされてなかったため、6.1 (火)、まち協委員ほか有志の皆さんで池ざらえを行いました。

池には2匹の黒鯉がおり、ちょうど見学に来たほくぶ保育園の園児たちがその大きさにびっくりしていました。近く、この

鯉に名前をつけてくれるそうです。

なお、この池には現在排水口しかなく水質が悪化しがちなため、入水口を設置するなどの改善策を市に要望しました。



協議会 の動き

6月定例会(6.16(水))の あらまし

●協議:

1. 当面のまち協活動について

9月ころまでの行事予定について協議し、このうち、9.23 予定の「お月見会」については委員のなかから数名を選任し、実施に向けた具体策を集中的に検討することにしました。

●報告:

1. 各団体別の活動予定について それぞれ報告がありました。

伊深まちづくり協議会だより 第88号

2021. 7. 1発行 (毎月1回1日発行)

発行責任者 伊深まちづくり協議会 会長 小林 喜典

事務局 美濃加茂市伊深町927-1 (※新住所です)

伊深交流センター内

電話 0574-29-1395 FAX 0574-29-0001

※ ご意見・お問い合わせもこちらまで

